

法遍寺 から大切な 皆様へ

2018年3月1日

日蓮正宗 年間方針

行動の年

法遍寺・天晴寺支部活動方針

人材育成

勇猛果敢の折伏

年間実践テーマ

① 勤行・唱題で折伏達成

功德の源泉

② みんなで声かけ御講参詣

罪障消滅と

折伏成就

③ 支部総登山で育成推進

心身浄化と

功德无量

〒488-0881

愛知県尾張旭市城山町三ツ池6075-1

(TEL:0561-54-9226)

相談無料



2018年2月3日 節分会の様子



慧光山 法遍寺(えこうざん ほうへんじ)について 住職 近藤道正

法遍寺は静岡県富士宮市にある「多宝富士大日蓮華山大石寺」を総本山とする日蓮正宗の寺院です。日蓮大聖人様の正しき信仰を人々に弘め、ここ愛知地域の全ての人々が真の幸せをつかむ為に、総本山第67世日顕上人が開基となつて、昭和57年6月18日法遍院として設立され、平成20年12月23日には改築され、法遍寺となりました。日蓮大聖人の出世の本懐である三大秘法の大御本尊に帰依(きえ)し、破邪顕正の布教活動をさせていただいております。

① 講中のみなさまへ

日寛上人様は「大聖人様の下種仏法が末法にご出現する因縁や意義を知ると知らざるは、雲泥の差がある。それを知らなければ、仏法は単なる世法のものとなり、邪宗僧侶らが名利(みょうり)や世渡りのための橋とするようなものである」と仰せです。では、私たちは大聖人様のご法門をどのように受けとめ、日々の信心即生活の土台としているのでしょうか。毎月の御報恩御講で拝読する御聖訓は、私たちが仏法を信仰して生きていく上で、欠かすことのできない仏様の御金言です。したがって御聖訓は、よくよく味わって拝読する、すなわち「味読」することが大切なのです。御書を拝し奉り仏法の道理を学び、「勤行・唱題・折伏・登山・御供養・塔婆供養」の意義と功德を知り、一緒に真の幸福境涯を築いてまいりましょう。

② 創価学会に籍を置くみなさまへ

創価学会員にいやな思いをさせられ、学会活動から遠ざかっているあなたにとって、今こそ魔の集団創価学会から離れる絶好の機会です。聖教新聞や創価新報などで繰り返される悪口雑言や誹謗報道に染まると、他人に対する攻撃や中傷を平気のできる人間になります。また横柄な態度をとる幹部が多く見受けられるのは、様々な役職を与え、会員の褒賞をさかに行なうことにより、虚栄心や名誉欲がかり立てられるからであり、結果として会員を組織につなぎ止めるという効果をもたらします。すべて池田創価学会の洗脳に包まれているのです。このような悪思想からは、きっぱりとけじめをつけ、正しい日蓮正宗の信仰を知ってください。この信仰の中にこそ真実の幸福があります。お待ちしております。

③ 正しい宗教に関心のある皆様へ

自分の先祖がいったい何故その宗教を持つようになったかを、昔に遡(さかのぼ)って考えなければなりません。その多くは徳川幕府の寺請(てらうけ)制度によって強制的に菩提寺が定められ、戸籍が管理されたことによります。今は真に信教の自由が保証されています。自らの意志で正しい宗教を選び、正道を歩めるのです。自分の不幸の根本原因は過去世において正しい法華経の信仰をしないうことにあります。これを謗法罪(ほうぼうざい)といいます。あなたの罪障消滅は、そのまま先祖累代の悪業を取り除きます。先祖への真実の孝養を尽くすことが人生幸福の第一歩です。日蓮正宗の仏法に帰依し、我が家の幸せを開拓することが、未来を築くことを知ってください。お待ちしております。